

## &lt;資 料&gt;

## 和牛産肉能力検定（直接法：平成25年度）

片岡博行

## Individual performance test of sire in japanese black cattle

Hiroyuki KATAOKA

## 要 約

候補種雄牛を雄子牛から選抜するため、公益社団法人全国和牛登録協会の定める和牛種雄牛産肉能力検定（直接法）を実施した。

- 1 平成25年度には9頭の直接検定をし、7頭の検定が終了した。
- 2 検定終了牛の平均DGは、1.280kg、平均審査得点は82.97点であった。
- 3 検定成績、血統、体型等を総合的に評価した結果、「花千代」と「新岡光81」を候補種雄牛として選抜した。

キーワード：和牛 黒毛和種 種雄牛 産肉能力検定（直接法） 増体量

## 緒 言

優良種雄牛を作出するため、県内優良雌牛から生産された産肉性及び種畜性が期待される雄子牛について、増体性、飼料効率及び種畜性を判定するため、和牛種雄牛産肉能力検定（直接法）を実施した。

## 材料及び方法

## 1 検定牛

肉用牛広域後代検定推進事業により認定され

表1 検定牛の概要

セットNo.	名 号	生年月日	登録番号	血 統			産地	検定期間
				父	母	母の父		
H24-3-1	百合波	H24.07.04	2012子受卵岡黒4549	百合茂	ほなみ	平茂勝	津山市	H25.02.20 ~ H25.06.12
H24-3-2	光文代	H24.06.10	2012子受卵岡黒1262	光平照	ふみよ66	北国7の8	美咲町	
H25-1-1	花千代	H24.08.19	2012子受卵岡黒1279	千代桜	はなはな	利花	美咲町	
H25-1-2	光平好	H24.08.09	2012子受卵岡黒1656	光平照	みよし99	花茂勝2	美咲町	H25.04.17 ~ H25.08.07
H25-1-3	新岡光81	H24.08.08	2012子受卵岡黒4171	茂洋	たかみず81	平茂勝	津山市	
H25-2-1	西金花	H24.10.13	2012子受卵岡黒4712	西花8	かねみ	安平	津山市	H25.06.07 ~ H25.09.27
H25-2-2	秋茂波	H24.09.21	2012子受卵岡黒1662	茂波	第8あきふじ	第2富藤	美咲町	
H25-3-1	新百合	H25.05.15	2013子受卵岡黒911	百合茂	しんはるいづみ	北国7の8	新庄村	H26.01.15 ~ H26.05.07
H25-3-2	藤利花	H25.05.03	2013子受卵岡黒975	利花	まさみ5	藤平茂(事業団)	美咲町	

た産肉能力育種価の高い繁殖雌牛から生産された雄子牛について産子調査を実施し、発育状況等の優れたものを検定牛として選抜した。

平成25年度検定実施の検定牛は表1に示したとおりで、父牛別にみると、「百合茂」の産子が2頭、「光平照」の産子が2頭、「千代桜」、「茂洋」、「西花8」、「利花」、「茂波」の産子が各1頭の計9頭であった。また、表2にそれぞれの検定牛の産肉形質に係る期待育種価を示した。

このうち、平成25年度に検定終了したものは7頭であった。

表2 検定牛の産肉能力期待育種価 (kg,cm<sup>2</sup>,cm,脂肪交雑基準値)

セットNo. 名 号	期 待 育 種 価							
	枝肉重量		ロース芯面積		バラの厚さ		脂肪交雑	
H24-3-1 百合波	77.825	(A1)	14.793	(1%)	0.972	(A1)	2.021	(1%)
H24-3-2 光文代*	-12.647	(C)	6.116	(B2)	0.576	(B2)	1.168	(B1)
H25-1-1 花千代	56.140	(A3)	17.337	(1%)	0.926	(A2)	1.937	(1%)
H25-1-2 光平好*	70.076	(A1)	8.446	(A3)	1.327	(1%)	1.332	(A3)
H25-1-3 新岡光81	51.881	(A3)	11.980	(5%)	0.589	(B2)	1.390	(A2)
H25-2-1 西金花	19.109	(C)	8.067	(A3)	0.270	(C)	1.746	(3%)
H25-2-2 秋茂波	28.248	(C)	7.293	(B1)	0.645	(B1)	1.440	(A2)
H25-3-1 新百合	71.393	(A1)	7.100	(B1)	0.978	(A1)	1.680	(5%)
H25-3-2 藤利花	14.116	(C)	8.331	(A3)	0.438	(C)	1.561	(A1)

(注意)：\*がついた検定牛については母牛の期待育種価

( )内は、下記のランクを示す。

(1%):上位1%以上、 (3%):3%以上1%未満、 (5%):5%以上3%未満  
 (A1):10%以上5%未満、 (A2):15%以上10%未満、 (A3):25%以上15%未満  
 (B1):1/3以上25%未満、 (B2):平均以上1/3%未満、 (C):平均未満

なお、育種価は第37回育種価 (H25.4.1公表) による。

## 2 検定方法

検定方法は、公益社団法人全国和牛登録協会の定める和牛種雄牛産肉能力検定法（直接検定）<sup>1)</sup>に従い、次のとおり実施した。

(1) 検定開始月齢：6～7カ月齢

(2) 検定期間：112日間

(3) 検定飼料及び給与方法

濃厚飼料：直接検定用飼料を  
 体重比 1.0～1.3%制限給与  
 (DCP 12.5% TDN 70.5%)

粗飼料：チモシー乾草を飽食

## 3 調査項目

1日当たり平均増体量 (DG)、365日齢補正体重、飼料摂取量、体重（2週間毎）、各部位測尺（4週間毎）、終了時審査得点

### 検定成績

平成25年度に検定が終了した7頭について、検定成績を表3に示した。

#### 1 増体量

DGは、最も高かったのは「新岡光81」1.54kg、最低は「光文代」の1.09kg、平均は1.280kgであった。

また、365日齢補正体重は、最高540.8kg「光平好」、最低399.4kg「花千代」であり、平均468.7kgであった。

#### 2 飼料摂取量及び粗飼料摂取率

飼料摂取量のうち、蛋白質関連はCPで表示され、最高139kg「光平好」、最低108kg「花千代」であり、平均124.0kgであった。また、飼料摂取量の内TDNは、最高734kg「光平好」最低575kg「花千代」であり、平均641.9kgであった。

また、粗飼料摂取率は、最高が48%、最低が44%であり、平均は46.9%であった。

#### 3 終了時の発育及び審査得点

終了時の体高の最高は129.4cmの「新岡光81」で、最低は「花千代」の122.6cmであり、平均は126.1cmであった。公益社団法人全国和牛登録協会の定める和牛発育標準（雄）に基づく発育判定では「5-(4)」が2頭、「4-(5)」が3頭、「3-(5)」が2頭であり、良好な成績であった。

また、審査得点は、最高が「新岡光81」の84.5点で、最低81.8点が「花千代」であり平均は82.7点であった。

#### 4 候補種雄牛の選抜

岡山県和牛改良委員会において、直接検定成績、血統及び体型等の結果を総合的に検討した結果、「新岡光81」と「花千代」を候補種雄牛として選抜した。

表3 検定成績結果

(kg,%cm,点)

セットNo.	名号	1日平均 増体量	365日 補正体重	飼料摂取量		粗飼料 摂取率	発育			審査得点
				CP	TDN		体高	( $\sigma$ 値)	発育判定	
H24-3-1	百合波	1.49	471.8	120	591	48	128.0	1.7 $\sigma$	5-(4)	83.4
H24-3-2	光文代	1.09	433.8	125	620	47	126.0	0.5 $\sigma$	4-(5)	82.8
セット平均		1.29	452.8	122.5	605.5	47.5	127.0	1.10 $\sigma$		83.10
H25-2-1	花千代	0.95	399.4	108	575	48	122.6	-0.2 $\sigma$	3-(5)	81.8
H25-2-2	光平好	1.39	540.8	139	734	45	126.4	0.8 $\sigma$	4-(5)	82.7
H25-2-3	新岡光81	1.54	505.5	127	665	44	129.4	1.6 $\sigma$	5-(4)	84.5
セット平均		1.29	481.9	124.7	658.0	45.7	126.1	0.73 $\sigma$		83.00
H25-3-1	西金花	1.25	464.0	121	637	48	123.6	0.2 $\sigma$	3-(5)	82.0
H25-3-2	秋茂波	1.27	465.4	128	671	48	127.0	0.8 $\sigma$	4-(5)	83.6
セット平均		1.26	464.7	124.5	654.0	48.0	125.3	0.50 $\sigma$		82.80
H25年度終了牛平均		1.28	468.7	124.0	641.9	46.9	126.1	0.77 $\sigma$		82.97

## 参考文献

- 1) 和牛登録事務必携（平成25年度版）.  
（公社）全国和牛登録協会編. 176-178